



校長室だより

学校と家庭・地域を結ぶ架け橋通信

第20号 令和4年1月7日

小美玉市立美野里中学校

想像力を働かせながら、目標達成を！

新年明けましておめでとうございます。本年も、本校教育活動に、ご理解・ご支援賜りますようお願い申し上げます。皆様方にとって、幸多き一年になりますよう、心よりお祈りいたします。

今回は、本日、始業式で生徒に話した第3学期始業式式辞を掲載させていただきます。

皆さん、新年明けましておめでとうございます。
冬休みは、ご家族やご親戚と親交を温める機会が多かったことと思います。一方、休み返上で、受験勉強等に励んだ人も多かったと思います。いずれにしても、有意義な冬休みになったでしょうか。

さて、今日からいよいよ3学期が始まります。
この3学期を始めるにあたって、この後の時間で、自分なりに明確な目標を確認してください。そして、それを実現するための具体的な行動を今日から開始してください。

立てた目標を実現していくことが、皆さんの実力アップにも、自信にもつながっていきます。決して「絵に描いた餅」「言っただけ」で終わってははいけません。目標達成までのプロセスを楽しんでください。

そのために大切にしてほしいことを、今日は1つだけ言います。それは、「想像力」＝「イマジネーション」です。

皆さんは、今までコロナ禍に苦しめられてきましたが、科学者・医療関係者等の英知と努力によって、ワクチンや治療薬が開発されています。油断してはいけませんが、事態は、確実によい方向に向かっています。

コロナが収束した将来に、皆さんはどのように向かい合いますか。1年後・2年後に自分は、何をして生き生きと活動しているでしょう。明るい未来を想像してください。思い描いてください。思い描いたことは、現実に向かっていきます。暗い想像でなく、明るい想像をして、3学期まず第一歩を踏み出してください。上を向いて、想像して、自分を明るい未来に連れて行ってください。

もう一つの角度から、想像力について話します。それは「他人を大切にする想像力」です。その想像力が、鈍い人が一部いるかもしれません。自分を振り返ってください。2学期にスクールロイヤーによるいじめ防止講座がありました。詳しくお伝えすることはできませんが、講師である弁護士の先生は、当日、講演をとてもしめる状況ではなかったにもかかわらず、美野里中生のために、魂を込めて講演をやり切ってくださいました。仕事に対するプロ意識を強く感じました。その中で、講師の先生も「人を傷付ける言葉の危険性」についておっしゃっていました。ネガティブな言葉・乱暴な言葉を口から出す前に、3秒間考えてください。「この言葉を出したら、相手はどう思うだろうか。どれほど傷付いてしまうだろうか。」それが、「思いやりの想像力」です。

自分を前に進ませる想像力・自分の悪い感情にストップをかける思いやりの想像力をもちながら、自分の目標をぜひ実現する年にしてほしいと思います。

今年も美野里中学校の先生方は、全力で皆さんをサポートしていきます。何でも相談してください。先生方はチームになって、真剣に考えます。

皆さんにとって、美野里中学校にとって、まさに実り多き、3学期になることを願って、式辞とします。

